



## 製品特徴

エントリーレンジグラフィックスソリューションNVIDIA Quadro FX 380 LPは、ロープロファイル規格に準拠したスリムデザインを採用し、薄型ワークステーションでのCADやデジタルコンテンツ制作、及びビジュアライゼーションアプリケーションの動作を強力にサポートします。

最新のNVIDIAユニファイドアーキテクチャにより、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダープロセッシング処理において、優れたパフォーマンスを発揮します。またシェーダーモデル4.0をサポートすることにより、次世代のリアリスティックリアルタイムビジュアライゼーションにおけるイメージクオリティを向上させます。

NVIDIA Quadro FX 380 LPグラフィックスボードは、コストパフォーマンスに優れたスリムなグラフィックスソリューションを提供します。

※写真は付属のロープロファイルブラケット取り付け時の状態です。製品には通常のATXブラケットも同梱されます。



## NVIDIA ワークステーションGPU NVIDIA Quadro® FX 380 LP 搭載

40nmプロセスルールを採用した最新GPU NVIDIA Quadro FX 380 LPを搭載。

NVIDIAユニファイドシェーダーユニットを16基搭載する事により、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダー、及びピクセルプロセッシングにおいて、最も優れたグラフィックスパフォーマンスを発揮します。

**Microsoft DirectX 10.1をサポート**

DirectX10.1をサポートしたGPUを搭載し、最新のシェーダーモデル4.1サポート。リアルなグラフィックス表現と映画レベルのエフェクトを提供します。

#### DirectCompute及びOpenCLサポート

DirectCompute API及びOpenCL GPU Computingをサポート。



#### 高速大容量512MB DDR3メモリを搭載

高速大容量512MBのフレームバッファを搭載し、64bitバスのデータ転送幅により膨大なビジュアライゼーションモデル、大容量のテクスチャ、フレームなどのリアルタイムプロセッシングパフォーマンスを向上させます。



#### NVIDIA CUDA プログラミングサポート

NVIDIA GPUのプロセッシングパワーをオープンスタンダードなC言語を利用することにより、プログラマブルGPUの性能を利用することが可能です。

## Windows 7™ に対応し、優れたパフォーマンスを実現

Microsoftの最新OS、Windows 7に対応。

Microsoftが規定したテストに合格し、Compatible with Windows 7 ロゴを取得しました。

最新のオペレーティングシステムにおいてもNVIDIA Quadro FXシリーズがご利用いただけます。



#### ▶ Windows 7対応製品の一覧

## ロープロファイル規格準拠のスリムデザインを採用



ロープロファイル規格に準拠した、スリムサイズのデザインを採用。

薄型ワークステーションでのCADやデジタルコンテンツ制作などの用途において優れたグラフィックスパフォーマンスを実現します。

## DisplayPort / DVI-Iの2種類の出力コネクタを標準搭載

最新ディスプレイ規格DisplayPortコネクタとDVI-Iコネクタの二種類の出力コネクタを標準搭載。DisplayPortコネクタにはDisplayPort対応モニターと接続することにより最大解像度2560 x 1600の出力が可能です。付属のDisplayPort-DVI変換コネクタを利用することにより、DVI-Dによる1920 x 1200の解像度が出力可能となります。(\*1)

#### 10bitカラー ディスプレイ出力対応

10bitカラー出力に対応し、DisplayPort出力を利用する事により、最大で10億6433万色のカラー出力が可能となり、従来の1677万色よりさらに高精細な色表現が可能となります。(\*1)

\*1 DisplayPortはDVIに変換した場合、DVIデジタル出力のみ可能です。アナログVGA出力には対応しておりません。DisplayPortからの音声出力及び、DisplayPortをHDMIに変換した場合の音声出力には対応しておりません。

\*2 10bitカラー出力には、動作確認済みの10bit出力対応モニターと、10bit出力に対応したソフトウェアが必要となります



### 1系統デュアルリンクDVIで最大WQXGAの高解像度出力が可能。

デュアルリンク対応のDVI-I端子を1系統搭載。デュアルリンク対応モニターと接続し、最大解像度2560 x 1600の超高解像度の出力が可能です。また付属のDVI-VGA変換アダプタによりアナログVGA出力にも対応し、最大2048 x 1536の解像度まで出力可能です。

### HDMI変換アダプタ(別売)を使用してHDMI出力に対応

DVI-HDMI変換アダプタ(別売)を利用することにより、HDMI1.3aに対応した映像出力が可能です。HDMIを利用したHD対応テレビに接続することにより大型パネルでの画像出力が可能です。

グラフィックスプロセッサ内にサウンド機能を内蔵しているため、HDMIから音声も出力することも可能です。



### Energy Star 準拠

アメリカ環境保護局(EPA)が推進する、国際的な省電力化プログラムであるEnergy Starに準拠し、最大消費電力28W、アイドル時の消費電力が10W前後と低消費電力での動作でOpenGLプログラムの高度な処理が可能となります。

### NVIDIA 3D VISION対応

新たにNVIDIA 3D VISIONに対応し、OpenGL クアッドバッファステレオを利用した3Dモデルの立体視表示が可能です。NVIDIA 3D VISION対応モニターと組み合わせることにより、OpenGLを利用した3Dモデルを現実存在するような立体的な映像として表示させます。

詳細はこちら

NVIDIA 3D VISIONをQuadroシリーズで利用した場合、DirectXを利用した立体表示は行えません。Quadro FX 380 LPにてNVIDIA 3D VISIONを利用する場合USB接続形式のみ対応となります、3ピンステレオシャッターコネクタは利用できません。

### AutoCAD及び3D Studio MAX用パフォーマンスドライバ内蔵

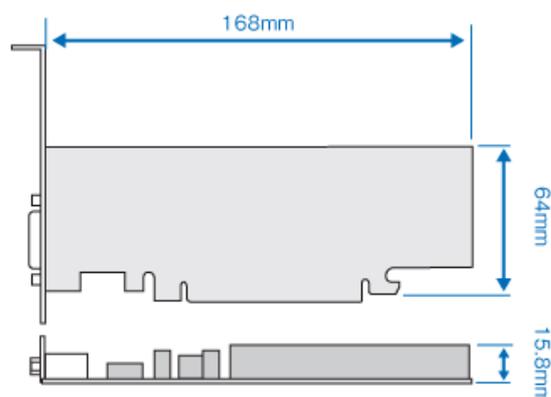
AutoCADの描画性能が約10倍、3D Studio Maxの表示が約2倍に高速化する、専用パフォーマンスドライバがインストールされ、画質を犠牲にせずに高速な描画を行い更に生産性を高めます。

## 製品仕様

グラフィックスプロセッサ	NVIDIA Quadro FX 380 LP グラフィックスプロセッサ
コアクロック	550MHz
ストリームプロセッサ数	16基
メモリ	512MB DDR3 SDRAM 64bitメモリバンドインターフェース
メモリクロック	800MHz (1600MHzダブルデータレート)

バス	PCI-Express x16 (PCI-Express 2.0 x16対応) PCI-Express 2.0以前のバスで利用された場合バス帯域幅が2.5Gbpsとなります。
対応API	DirectX10.1(Shader Model 4.1) / DirectX10~8.1 / OpenGL 3~2.1 DirectCompute API / OpenCL GPU Compute API
最大消費電力	28W
コネクタ	DVI-I × 1(1系統デュアルリンクサポート、HDCPサポート) DisplayPort × 1 ((最大解像度2560 × 1600サポート。DP-DVI変換アダプタを利用した場合最大1920 × 1200まで)
対応OS	Windows XP (32bit / 64bit) Windows Vista (32bit / 64bit) Windows 7 (32bit / 64bit) 最新のService packの適用を推奨
サポートCGアプリケーション	Adobe : Acrobat / Adobe Reader / Photoshop CS4 Autodesk : 3dsMax / Alias Studio / Maya / Motion Builder blender : Blender、e-frontier : Shade、eitechnology : EI Animation / Amorphium、 MAXON : Cinema 4D、NewTek : Lightwave 3D / Toaster、SOFTIMAGE : SOFTIMAGE XSI 他
サポートCAD/工業デザインアプリケーション	Altair Engineering : Hyperworks、ANSYS : Ansys CFX / Design Space Autodesk : AutoCAD / Architecture / Civil3D / Map3D / Inventor / Showcase BENTLEY : MicroStation、CoCreate : OneSpace Design Modeling / Designer Drafting、 DASSAULT SYSTEMES : Catia、ESRI : ArcView GIS / ArcView 3D Analyst / Arcinfo、 ICEM : ICEM Surf、Leica Geosystem : Stereo Analyst / Imagine、Mercury Computer Systems : Open Inventor / Avizo / Visualization Solutions、Right Hemisphere : Deep Publish / Deep Exploration、RTT : DeltaGen / DeltaView、SolidWorks Corporation、 UGS : NX / Teamcenter Engineering / Teamcenter Visualization / Solid Edge / I-DEAS / VisConcept / Tecnomatix emPOWER 他
サポートビデオアプリケーション	Adobe : Premiere Pro / After Effects Autodesk : Smoke / Inferno / Flame / Flint / Toxik / Combustion Assimilate : SCRATCH、Avid : Xpress シリーズ / Media Composer / DNA / Nitris / Liquid、Boris : Boris FX / Red / Graffiti、BRAINSTORM : eSTUDIO、Pinnacle : Pinnacle Studio / Liquid Edition、Newtek : TriCaster 他
外形寸法	168mm × 64 × 15.8mm (マウントブラケット含まず)

外形寸法図



■ 必要動作環境

**CPU** Intel Pentium 4、もしくはAMD Athlon 64クラス以上のCPU  
(Intel Core2 / AMD Athlon64 X2以上を推奨)

**バス** PCI Express x16(2.0対応)に対応した空きスロット1つ

**電源** 最小：定格出力250W以上の出力が可能な電源。  
推奨：定格出力300W以上の出力が可能な電源。

**システムメモリ** 1GB以上のシステムメモリを推奨 (64bit OSでは2GB以上のメモリを推奨)

**ハードディスク** 200MB以上

**光学ドライブ** ソフトウェアインストールのためのCD/DVDドライブ

**モニター** 800 x 600以上の解像度が表示可能なディスプレイモニター

#### ■製品内容

NVIDIA Quadro FX 380 LP グラフィックスボード  
DVI-VGA変換アダプタ×1  
DisplayPort-DVI変換アダプタ×1  
ロープロファイルブラケット×1 (ATXブラケット標準付属)  
ドライバユーティリティCD-ROM  
日本語インストールガイド  
日本語ユーザーマニュアル  
日本語保証書

#### ■保証期間

3年間保証

#### ■品番

**製品名** NVIDIA Quadro FX 380 LP

**型番** EQFX380-512ERLP

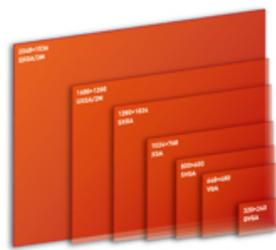
**JANコード** 4524076183802

#### ■価格

オープンプライス

## 対応解像度の一覧

#### ■解像度サイズ比較表



パソコン解像度



ワイド解像度



テレビ解像度

■ サポート解像度/リフレッシュレート一覧

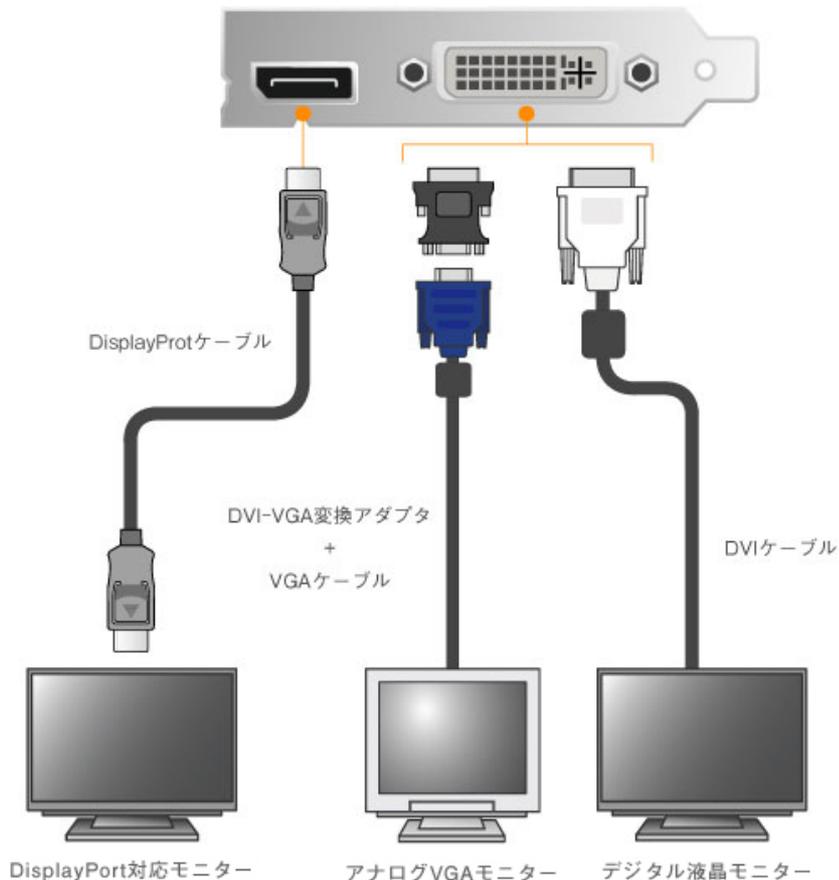
解像度(Pixel)	VGA (Hz)	DVI (Hz)	DisplayPort
2560×1600	-	60※1	○
2560×1440	-	60※1	○
2048×1536	60	60※1	○
1920×1200	85	60	○
1920×1080	85	60	○
1680×1050	100	60	○
1600×1200	100	60	○
1440×900	60	60	○
1360×768	150	60	○
1280×1024	150	75	○
1280×960	150	75	○
1280×768	150	75	○
1280×720	150	75	○
1152×864	175	75	○
1024×768	200	75	○
800×600	240	75	○
720×480	240	75	○
640×480	240	75	○

※上記の数値は最大値であり、ご使用のパソコンの環境により左右されます。またドライバのバージョンによっては一部の解像度が表示出来ない場合がございます。

※1.デュアルリンクでのサポートです。DisplayPortをDVIに変換した場合の最大解像度は1920×1200となります。

## 各種ディスプレイの接続例

DisplayPortコネクタ DVI-Iコネクタ (デュアルリンクDVI)



接続図はロープロファイルブラケット取り付け時のイメージです。接続できるモニターの数は最大2台までです。2画面以上の出力には対応していません。DVI-IコネクタにはDVIデジタルモニター、VGAアナログモニターのいずれかが接続可能です。DisplayPortコネクタにはDisplayPort端子搭載の液晶モニターが接続可能です。付属のDisplayPort-DVI変換アダプタを使用して、DVIモニターを接続することも可能です。各種ケーブル類は製品に付属していません。

[↑ ページの先頭へ](#)



[ELSA サポートセンター](#)

製品のサポート情報や各種サービス、  
ユーザー登録はこちら



[ドライバダウンロード](#)

最新のドライバやマニュアル類の  
ダウンロードはこちら

